

第 64 回全日本特別支援教育研究連盟全国大会北海道大会
第 47 回北海道特別支援教育研究協議会全道大会
第 73 回北海道特別支援学級教育研究連盟全道大会

第 64 回全日本特別支援教育研究連盟全国大会北海道大会

〈第一次案内〉

「特別な配慮を必要とする子供たちがその可能性を最大限に伸ばすための指導・支援及び、将来の自立と社会参加に必要な力を育成するための適切な指導・支援を目指して」

令和 7 年 10 月 23 日（木）・24 日（金）

第 64 回全日本特別支援教育研究連盟全国大会北海道大会を次の要領にて開催いたしますことを御案内申し上げます。

季節ごとに様々な魅力のある北海道ではありますが、10 月は、美しい紅葉が広がり、旬のおいしい食べ物も堪能いただける最高の季節です。そんな秋の魅力が溢れる時期に、全国各地から特別支援教育に関わる多くの方々に参集いただき、大会主題を「特別な配慮を必要とする子供たちがその可能性を最大限に伸ばすための指導・支援及び、将来の自立と社会参加に必要な力を育成するための適切な指導・支援を目指して」として、各校の教育実践や情報交流等が深まり、幼児児童生徒一人一人に応じた特別支援教育の充実につながる大会となることを楽しみに、北海道の地でお待ちしております。

令和 7 年 2 月 吉日

全日本特別支援教育研究連盟 理事長 名古屋 恒彦

第 64 回全日本特別支援教育研究連盟全国大会北海道大会 実行委員長 山本 貴路

主 催

全日本特別支援教育研究連盟 北海道特別支援教育研究協議会 北海道特別支援学級教育研究連盟

後 援（予定）

文部科学省 こども家庭庁 全国都道府県教育委員会連合会 全国国公立幼稚園・子ども園長会
全国連合小学校長会 全日本中学校長会 全国高等学校長協会 全国特別支援学校長会
全国特別支援学級・通級指導教室設置学校長協会 全国特別支援学校知的障害教育校長会
全国特別支援教育推進連盟 公益財団法人日本知的障害者福祉協会
全国手をつなぐ育成会連合会 公益社団法人日本発達障害連盟 日本発達障害学会
北海道教育委員会 札幌市教育委員会 北海道小学校長会 北海道中学校長会
北海道高等学校長協会 北海道特別支援学校長会 北海道国公立幼稚園・こども園長協議会
北海道特別支援学校知的障害教育校長会 北海道特別支援学級・通級指導教室設置学校長協会
札幌市小学校長会 札幌市中学校長会 札幌市立高等学校・特別支援学校長会
札幌市立幼稚園・こども園長会 札幌市立特別支援学級・通級指導教室設置学校長協会
社会福祉法人北海道手をつなぐ育成会 公益財団法人日本教育公務員弘済会北海道支部

大会開催要項

1 大会主題

「特別な配慮を必要とする子供たちがその可能性を最大限に伸ばすための指導・支援及び、将来の自立と社会参加に必要な力を育成するための適切な指導・支援を目指して」

2 趣 旨

インクルーシブ教育システムを構築し、特別支援教育を進展させていくためには、障がいのある子供と障がいのない子供が可能な限りともに教育を受けられる学びの場を整えることが求められています。そのために、障がいのある子供の自立と社会参加を見据えて、一人一人の教育的ニーズに最も的確に応える指導を提供できるよう、連続性のある多様な学びの場の一層の充実を図ることが必要と考えます。具体的に、指導方法や指導体制、施設環境など障がいのある子供の学びの場の整備、特別支援教育に関わる教職員の専門性の向上、一人一台端末の最新の ICT 機器の活用、関係機関の連携強化による切れ目ない支援体制の在り方など、インクルーシブ教育の実現に向け検討しなければならないことがあります。

そこで、本大会では、大会主題を「特別な配慮を必要とする子供たちがその可能性を最大限に伸ばすための指導・支援及び、将来の自立と社会参加に必要な力を育成するための適切な指導・支援を目指して」とし、特別支援教育の今後の在り方を全国各地の皆様と研究協議を深め、子供たち一人一人が自分らしい人生を歩んでいけるための特別支援教育の更なる発展・充実につながる大会を目指しています。

3 大会期日

令和7年10月23日（木）・24日（金）

4 会 場

1日目 全体会	カナモトホール（札幌市民ホール） 大ホール （ 060-0001 札幌市中央区北1条西1丁目）
理事・評議員研究協議会	カナモトホール第1会議室
レセプション	ホテルライフオート札幌 ライフオートホール （ 064-0810 札幌市中央区南10条西1丁目1-30）
2日目 学校（園）見学	札幌市の幼稚園、小・中学校（特別支援学級）、特別支援学校（義務校、高等支援校）、高等学校
分科会	カナモトホール ホテルライフオート札幌 かでの2.7（北海道立道民活動センター） （ 060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 ）

5 参加者

全日本特別支援教育研究連盟構成団体会員

幼稚園・保育園・認定こども園・小学校・中学校・義務教育学校・中等教育学校・高等学校・特別支援学校・大学の教職員、特別支援教育研究者、関係団体の方、特別支援教育に関心のある方

6 日 程

1日目 10/23(木)

9:20	9:50	10:40	12:00	13:30	14:45	16:15	16:30	17:45	18:30	20:30
受付	開会式 表彰式	研究報告	昼食	行政説明 基調報告	記念講演	閉会式	理事・評議員 研究協議会	移動	レセプション	

2日目 10/24(金)

8:40	9:20	11:00	13:00	15:00	15:15
受付	学校見学	移動 昼食	分科会	閉会行事	

7 記念講演演題：(仮)「一人一人の良さや強みを生かした、子供主体の学びの実現」

～一人一人に合った学びの場や授業づくり～

講師：広島都市学園大学 教授 竹林地 毅 様

8 研究報告三木安正記念研究奨励賞受賞者：(未定)

北海道特別支援教育センター：(予定)

9 分科会

No	分科会名	テーマ	討議の柱	提案者
1	就学進学相談・支援の在り方(幼小中高連携)	一人一人の教育的ニーズを踏まえた相談、就学、進級、進学時の適正な相談、支援	○本人・保護者との合意形成に向けた支援 ○早期からの一貫した指導・支援に向けた情報共有のための工夫	宮城県 北海道
2	通常の学級における合理的配慮	一人一人に合った学校全体で取り組む合理的配慮	○「学びやすさ」をつくる校内支援体制(校内連携) ○一人一人の学びにつながる合理的配慮の提供と評価	神奈川県 北海道
3	高等学校における特別支援教育	高等学校における一人一人に応じた指導及び、地域の特色を生かした指導の充実	○特別支援教育の視点を生かした指導・支援 ○進路決定、自立に向けた支援の在り方	石川県 北海道
4	通級による指導	一人一人の特性に応じた指導の実現に向けた通級指導と通常学級の連携	○一人一人の教育的ニーズに応じた効果的指導の在り方 ○在籍学級(校)や関係機関との効果的連携に向けた方法と課題	宮城県 北海道
5	教科別の指導① (小学校、小学部段階)	一人一人の資質・能力の育成を目指す授業づくり	○自分のよさを実感し、社会で生きる資質・能力の育成 ○個に応じた指導方法の工夫と学習評価の充実	滋賀県 北海道
6	教科別の指導② (中学校、中・高等部段階)	一人一人の資質・能力の育成を目指す授業づくり	○自分のよさを実感し、社会で生きる資質・能力の育成 ○個に応じた指導方法の工夫と学習評価の充実	大分県 北海道

7	各教科等を合わせた指導①（作業学習）	一人一人の自立と社会参加に向けた働く力の育成と学びの連続性を意識した指導の実践	○見通しをもち、主体的に取り組むための指導 ○地域の特色を生かし、働く力を伸ばす指導の工夫	秋田県 北海道
8	各教科等を合わせた指導②（日常生活の指導、生活単元学習）	一人一人の自立と社会参加に向けた生活する力の育成と学びの連続性を意識した指導の実践	○見通しをもち、主体的に取り組むための指導 ○教科や他単元とのつながりのある学びに向けた取組	長野県 北海道
9	自立活動	一人一人の自立と社会参加を見据えた指導	○個に応じた指導方法の工夫と評価 ○良さを生かし意欲を引き出す取組の工夫	浜松市 北海道
10	キャリア教育	一人一人のキャリア発達を見据えた指導の実現と社会参加に向けた継続した指導	○自己肯定感と自己理解を促し、主体的な意思決定力を育むための指導・支援 ○生活年齢、発達段階に応じた指導内容	大阪市 北海道
11	不登校傾向の児童生徒への支援	一人一人に応じた理解と支援のための関係機関との連携	○対象児童生徒との関係づくりに向けた取組 ○保護者・地域・関係機関との連携の在り方	広島県 北海道
12	就労支援	就労継続に向けた一人一人の希望を叶える指導・支援	○「働き続ける」力を育てる就労支援 ○本人を中心とした関係機関との連携の在り方	長崎県 北海道
13	特別支援教育コーディネーターの役割と育成	一人一人の適性に応じた指導・支援につなげる校内支援体制の充実	○校内における支援体制の整備 ○支援をつなげるための地域資源の活用	宮城県 北海道
14	交流及び共同学習	一人一人の良さを認め合う交流及び共同学習の実現	○豊かな学び合いを深めるための取組の工夫 ○保護者、居住地校等との連携方法	高知県 北海道
15	障がい者スポーツ・文化芸術活動	一人一人の生涯に渡る生活の充実	○豊かな人生につながる活動の充実 ○活動のネットワークづくりに向けた取組	兵庫県 北海道

10 学校（園）見学（予定）

- (1) 札幌市立中央幼稚園（札幌市中央区北2条西11丁目）
- (2) 札幌市立栄町小学校（札幌市東区北36条東13丁目3-1）
- (3) 札幌市立中央小学校（札幌市中央区大通東6丁目12）
- (4) 札幌市立中央中学校（札幌市中央区北4条東3丁目1-1）
- (5) 札幌市立栄町中学校（札幌市東区北36条東14丁目1-1）
- (6) 北海道札幌伏見支援学校（札幌市中央区伏見4丁目4-21）
- (7) 北海道星置養護学校（札幌市手稲区星置3条8丁目2-1）
- (8) 北海道星置養護学校ほしみ高等学園（札幌市手稲区手稲山口740番地1）
- (9) 北海道札幌稲穂高等支援学校（札幌市手稲区稲穂4条7丁目12-1）
- (10) 北海道札幌あいの里高等支援学校（札幌市北区あいの里4条7丁目1-1）
- (11) 北海道札幌工業高等学校（札幌市北区北20条西13丁目）

11 経 費

大会参加費	4,500 円
大会収録費	2,000 円
レセプション参加費	7,000 円

12 ホームページ（予定）

第一次案内を全日本特別支援教育研究連盟のホームページに掲載しています。

<http://zentokurenhp.world.coocan.jp>

13 大会申込

大会申込は、第二次案内にてお知らせいたします。

14 大会事務局

〒061-1264 北海道北広島市輪厚 621-1

北海道白樺高等養護学校

TEL 011-376-2353

FAX 011-376-2024

Email hokutokuken@hokkaido-c.ed.jp

実行委員長 北海道白樺高等養護学校 校長 山 本 貴 路

事務局 長 北海道白樺高等養護学校 教頭 山 田 静